

2018年10月10日

トヨタホーム株式会社

インドネシア 分譲事業第2弾

— 現地不動産開発会社のスマレコン社と提携し、戸建550戸を販売 —

トヨタホーム株式会社（名古屋市東区泉1-23-22、取締役社長 山科 忠）は本日、インドネシアの不動産開発会社スマレコン社と提携し、ジャカルタ東部のカラワン県で戸建分譲事業を行うことについて基本合意し、覚書を締結いたしました。

トヨタホームにとっては現在、西ジャワ州ブカシ県において実施している分譲事業につづく現地プロジェクト第2弾となります。

プロジェクト推進にあたり、当社の現地子会社であるトヨタホームインドネシア株式会社（THI）とスマレコン社の子会社 スマレコン・プロパティ・デベロップメント社の共同出資（出資比率：スマレコン51%、THI49%）により、2019年4月に特定目的会社（SPC）を設立し、約550戸の戸建分譲事業を行います。

トヨタホームは2015年にTHIを設立。現在、ブカシ県の分譲地「サクラ リージェンシー3」で計114戸を分譲し、販売しております。ブカシ県に続く現地プロジェクトとして推進するカラワンは、自動車産業が集積する地域で、近年は住宅地として人気が高まっております。

本プロジェクトを通じ、トヨタホームとスマレコン社は現地の経済成長に伴い増加する戸建住宅のニーズに対応し、両社が培ったノウハウを活かして、快適な住まいを提供してまいります。

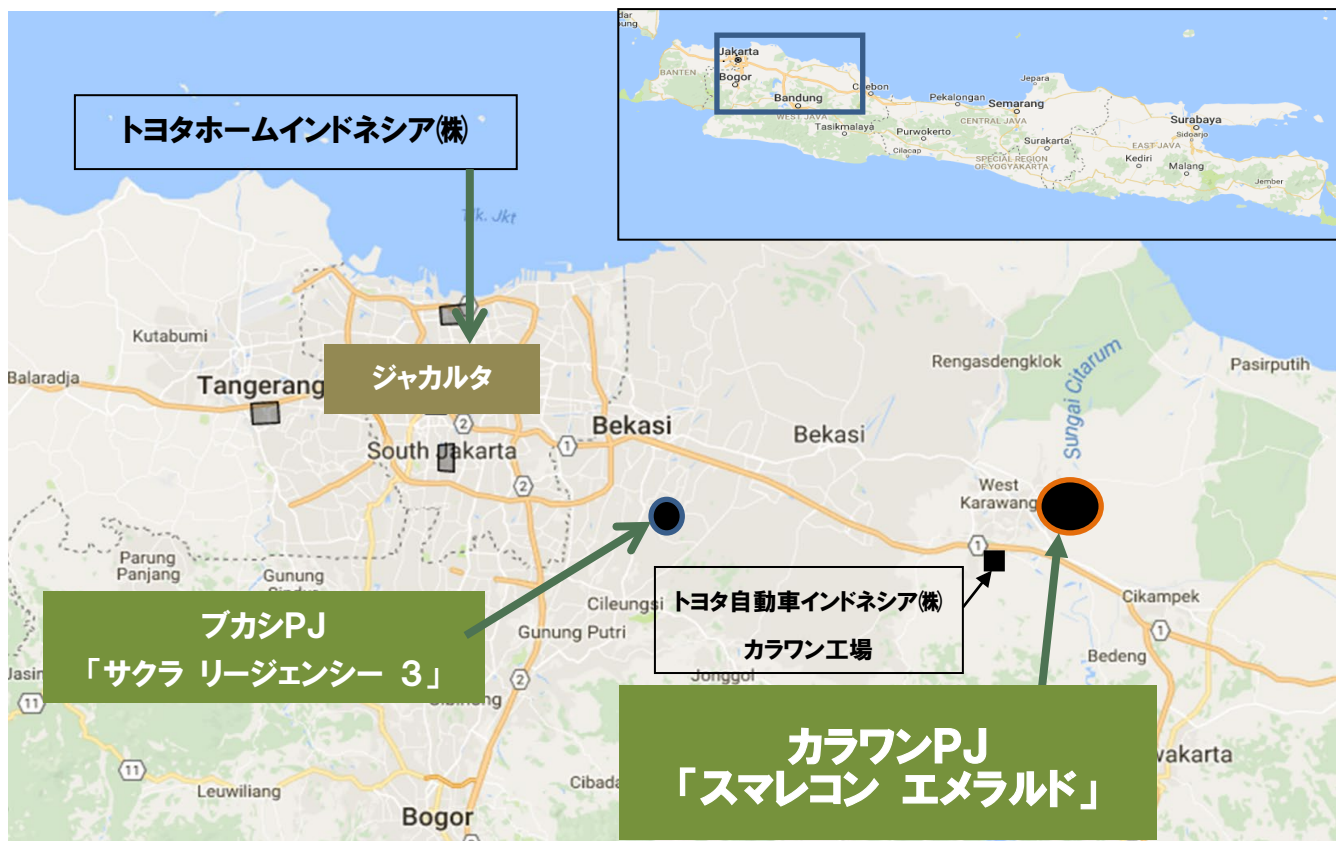
【プロジェクト概要】

分譲地の住所	西ジャワ州カラワン県
分譲地名	「スマレコン エメラルド」
開発規模・戸数	64,500 m ² 、約550戸
事業期間	2019年末～2024年（予定）

以上

《ご参考》

□周辺地図



□スマレコン社概要

会社名	PT. Summarecon Agung Tbk
設立	1975 年
所在地	インドネシア共和国ジャカルタ首都特別州
代表者	Soetjipto Nagaria (President Commissioner)
事業内容	不動産開発

□トヨタホームインドネシア概要

会社名	PT. Toyota Housing Indonesia (トヨタホームインドネシア株式会社)
営業開始	2015 年 4 月
所在地	インドネシア共和国ジャカルタ首都特別州
代表者	取締役社長 柴田数年
事業内容	戸建住宅販売

以上